

# C-2輸送機、美保基地 第3輸送航空隊 に初配備

3月28日、岐阜基地の飛行開発実験団より配備された C-2輸送機。自衛隊における新たな輸送機時代が始まった。

3月30日には、内外からの多数の来賓を迎え「C-2輸送機美保基地配備記念式典」を行った。美保基地司令である北村靖二1空佐は、「自衛隊の総合力を発揮させるために、航空輸送力の強化は喫緊の課題である。また、今後統合機動防衛力の構築を推進させていくなかにおいてもこの C-2型輸送機が果たす役割はとても重要なものであり、各種事態や災害等への迅速な展開・対処能力を確保するとともに、国際平和協力活動等における空輸任務を1日も早く行えるようにすることが期待されております」「第3輸送航空隊・美保基地が自衛隊の航空輸送のリーディング・エアリフト・ウィングとなるべく、基地に所属する隊員一同が決して現状に満足することなく、飽くなき探究心と向上心を“不断”に追い求め、常に前向きに前進し続ける“不断前進”の気概を持ち続け、新たな輸送機時代の進むべき道筋をしっかりと作り上げ、1日も早く、国民の期待に応えることできる素晴らしい活躍が出来る C-2に、そして精強な第3輸送航空隊、美保基地であり続けられるよう、基地隊員はもちろんのこと、地域と一体となった“チーム美保”として頑張っ参りたいと思います」などと式辞を述べた。



203号機と一緒に初配備された204号機、後ろには民航機が見える



美保基地に初配備された203号機



歓迎の放水アーチ



1月に完成した格納庫 C-2専用格納庫



C-2の後ろの貨物扉が美保基地で初めて開く瞬間



隊員と荷物と比べてこの機体の大きさ！



C-2の貨物扉が着地する瞬間



初荷！？岐阜から積んで来た貨物を降ろす



機内は新品の臭いがした



簡易ベッド脇の窓からはこんな見え方



コックピット後ろの簡易ベッド、長距離輸送が前提



トイレもコンパクトに収まっている



シートは少し傾斜がついていて眠りやすそう(?)



C-1の1.5倍の貨物室幅



ギャレーも完備



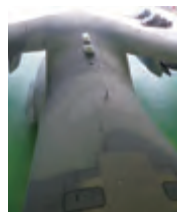
C-2を真正面から



全長43.9m 全幅44.4m 全高14.2mのC-2輸送機



C-2を後下から



C-2を上から



安全第一



尾翼を整備するための器材



C-2の尾翼を左右から挟む